

「第14回 わたしのまちのホッとする風景 写真展 今編・昔編」から入賞作品の紹介。何気なくそして素敵に風景や情景を、麻生の春夏秋冬とともにたくさんの方々の写真をお寄せいただきました。一点一点の作品に思いが込められていました。本写真展はコンテストではありませんが賞を設けています。



麻生区長賞 和田喜光
〔里山の秋盛り〕
黄金色の稲穂の収穫と咲き乱れる秋桜に秋の盛りを感じた。
黒川 2019.10.2



麻生市民館長賞 真下智彦
〔熟れ柿を一人占め〕
真っ赤に熟した王禅寺丸柿を一人占めるかのようなメジロ。
小さな体でこんなに食べてしまったの？
麻生区内 2019.11.16



里山フォーラム賞 高橋純一
〔柿生トンネルから切り通しへ〕
親しまれた柿生トンネルでしたが、広い切り通しに生まれ変わりました。
・トンネル解体前（昭和51年11月）
・解体開始（昭和52年1月）
・現在（令和2年1月）



ホッと賞 野中浩一
〔本体と像と影〕
鏡はそこに映る虚像を見せるためのものです。穏やかな水面は「水鏡」として像をみせてくれる事も。
水中にダイブするカワセミが着水の瞬間、本体と像とkiss。水底に写った影も引き連れて。
鶴見川支流(恩田川) 2019.10.15

風に揺られて…
木の肌の温かさに
幼子の仕草に…
花や草にときめいて
いのちあることに…
ふっと
ほっと
ひといき
心が動いたひとこまを
お寄せください



応募受付中（令和3年2月6日まで）です。
奮ってご応募ください。郵送か来館でお願いします。
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-5-2
麻生市民館気付け 里山フォーラムE麻生
麻生市民館（麻生図書館の上の階）窓口へ
詳細は中面の募集要項をご覧ください。

わたしの記憶が
あなたの記憶とかさなり
まちの記憶となっていく

主催 里山フォーラム in 麻生・麻生区生涯学習支援課（麻生市民館）
令和2年度 麻生区地域課題対応事業-里地里山保全推進事業

第十五回 わたしのまちの
ホッとする風景写真展
今編・昔編 応募 受付中